

2016年7月27日
株式会社レコチョク

**歌を通じて熊本支援、復興チャリティーソング「ひとりじゃないよ」レコチョクにて配信開始
TOSHI-LOW (BRAHMAN)、加藤ひさし (THE COLLECTORS)、キヨサク (MONGOL800) らによる
スペシャル・プロジェクト「THE HUMAN BREATHS」始動**

TOSHI-LOW (BRAHMAN)、加藤ひさし (THE COLLECTORS)、キヨサク (MONGOL800) らによるスペシャル・プロジェクト「THE HUMAN BREATHS (ザ・ヒューマンブレス)」が復興チャリティーソング「ひとりじゃないよ」を配信限定でリリース、本日2016年7月27日(水)より「レコチョク」「dミュージック powered by レコチョク」「LISMO Store powered by レコチョク」独占で配信を開始します。



「THE HUMAN BREATHS」は、2012年9月にCDリリースされた「Two Shot」のアーティスト名義「THE HUMAN BEATS (ザ・ヒューマンビーツ/キヨサク、Mummy-D、箭内道彦、亀田誠治)」に続く形で名付けられた、いわば“兄弟的”位置づけのプロジェクトです。「Two Shot」は現在も歌い継がれており、楽曲販売による全収益をあしなが育英会「あしなが東日本大震災・津波遺児募金」へ寄付を続けています。

「君が辛い時は今度は 僕が助けに行くよ」と歌った「Two Shot」から歌のバトンが繋がった感のある、「THE HUMAN BREATHS」による「ひとりじゃないよ」。この楽曲は作詞・作曲は箭内道彦、編曲・プロデュースを亀田誠治が担当、ジャケットヴィジュアルはイラストレーター大塚いちおが書き下ろし、アートディレクターを箭内道彦が務めています。

また、楽曲の全収益は、熊本地震の被災地で支援活動をする特定非営利活動法人「幡ヶ谷再生大学復興再生部」に寄付されます。



レコチョクでは、本日より、このプロジェクトのきっかけや楽曲への想い、熊本の方との交流など、箭内道彦、TOSHI-LOW が語るスペシャル・インタビューを特設サイトで公開しています。ぜひご覧ください。

【「ひとりじゃないよ」特設サイト】(箭内道彦、TOSHI-LOW スペシャル・インタビュー、楽曲情報)
<http://recochoku.jp/special/100468/>

「THE HUMAN BREATHS」

TOSHI-LOW 加藤ひさし キヨサク

.....

箭内道彦 亀田誠治

編曲・プロデュース：亀田誠治 Dr：河村"カースケ" 智康 Ba：亀田誠治

Guitars：佐橋佳幸 Apf：斎藤有太 Recorded & Mixed by 渡辺省二郎

【THE HUMAN BREATHS「ひとりじゃないよ」配信情報】

THE HUMAN BREATHS「ひとりじゃないよ」

作詞・作曲：箭内道彦、編曲・プロデュース：亀田誠治

配信開始日：2016年7月27日(水)

価格：250円(税込)

* 楽曲の全収益は熊本地震の被災地で支援活動をする特定非営利活動法人「幡ヶ谷再生大学復興再生部」に寄付されます。

配信サイト：「レコチョク」「dミュージック powered by レコチョク」「LISMO Store powered by レコチョク」

対応端末：iPhone、Android、PC

※ダウンロードには、レコチョクID(登録無料)が必要です。

【「THE HUMAN BREATHS」コメント】

【TOSHI-LOW】

“日本三大かたちの変なボーカル” に、すごい優しい曲っていう、俺にあんまり合わない曲を無理矢理歌わされたわけですが、結果 3 人の声が合わさるとすごくいい感じで不思議な曲だなあと…。

今回の収益は、自分がやっている NPO「幡ヶ谷再生大学復興再生部」に寄付されます。熊本にも足を運んで現地の状況も見ている中で、一円も無駄なく使わせていただこうと、改めて思います。こうやって実現できるのは、信頼できる亀田誠治がいて、箭内道彦がいて、エンジニアの渡辺省二郎がいて、そして信頼できるボーカルがいるから。疑う力ではなくて信頼する力をどんどん広げ、新しいものを作るという意味で、歌にはまだ力が残されています。この歌を通じて信頼する力が、次の世代や、福島や熊本以外の地域にも広がればと思います。

【加藤ひさし】

本当に人って助け合いです。日本だけじゃなくて、世界中に助け合いが必要。今はインターネットで世界と繋がるけど、人の温かさや助け合いのこころも届けていきたいですね。そんなきっかけとなる一曲になればと思って、参加させていただきました。

【キヨサク】

また 1 つみんなで歌える歌が増えました。牧歌のように素朴で叙情的な詩。故郷、古里って言葉より「地元」って言葉が何となくしっくりきます。こそばゆい所に惜しげもなく優しい言葉をかけてくれる「Two shot」の兄弟みたいな歌。良い意味でクセしかない素敵な歌い手の、心を込めた歌の呼吸と鼓動が響きますように。

【箭内道彦】

『ひとりじゃないよ』は、『Two Shot』にある「やさしくなって強くなって長生きをしたい 君が辛い時は今度は僕が助けに行くよ」から続く歌。2011 年の福島に『I love you & I need you ふくしま／勝手に熊本版』を届けてくれた熊本への思いもここににあります。THE HUMAN BEATS と THE HUMAN BREATHS、“鼓動” と “呼吸” の兄弟。

【亀田誠治】

箭内さんから今回の話をいただいたとき、『Two Shot』から 4 年経ったいま、また新たなミュージシャンたちの絆で、メッセージを伝えていくことができるのは、すごくいいことだなと思って「絶対やらせて！」と、すぐに引き受けました。今回の『ひとりじゃないよ』は、『Two Shot』と同じバンドメンバーでレコーディングしました。ギターやドラム、ベース、ピアノ、全てに思いが込められていて、とても温かい演奏になっていると思います。